

施策評価表

平成28年度分

① 施策コード	4・1・2	評価担当課	企画財政課	総合戦略	行政経営	過疎
② 施策名	地域コミュニティの基盤づくり			○		
③ 目標	魅力ある地域づくり（地域自治組織活動）に満足している町民の割合					
④ 現状と課題	◆ 平成22年度に町内8地区の公民館を「まちづくりセンター」に改編し、指定管理による地域の特徴を活かした協働のまちづくりを進めてきました。これからも地域の拠点であるまちづくりセンターを中心に、町民がまちづくりの担い手として活躍できる特色ある地域づくりが求められています。 ◆ 地域づくりを進めていくためには、様々な地域活動によるコミュニティの構築、これからの地域を担う人材の育成、各種市民活動団体や組織の相互ネットワークなど、様々な取組みや仕組みづくりが必要になっています。			8地区の「まちづくりセンター」を地域住民の交流の場として充実させるとともに、地区別計画の事業を展開し、地域の拠点とするため指定管理制度によって、地域住民による主体的な有効活用を推進します。		
⑤				施策の内容		

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
まちづくりセンター利用者数	人	6,660	7,364	6,615	6,830	6,915	7,000		
まちづくりセンターへの苦情件数	件	0	0	0	0	0	0		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI			目標値(上段)・実績値(下段)						
	単位	基準値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
まちづくりセンター利用者数	人	6,660	7,364	6,615	6,830	6,915	7,000		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	40,836	72,300	45,590	46,400	46,400

1年間の取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	8地区の「まちづくりセンター」の管理業務を指定管理制度により実施し、地域住民の交流の場としての充実と地域住民による主体的な有効活用を推進した。	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩ 今後の取組	引き続き、指定管理によりまちづくりセンターの維持管理を行う。
---------	--------------------------------

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 引き続き、指定管理によりまちづくりセンターの維持管理を行う。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 引き続き8地区の「まちづくりセンター」を地域住民の交流の場として充実させるとともに、地区別計画の事業を展開し、地域の拠点とするため指定管理制度によって、地域住民による主体的な有効活用を推進すること。